



UN(緊急時防護措置準備区域)約30日圏内の自治体 ( )は現在重点区域ではない市町村

① 泊	対象となる人口 8万5435人	【北海道】岩内町、共和町、神恵内村、泊村、俱知安町、古平町、仁木町、積丹町、余市町、蘭越町、寿都町、二七町、赤井川村
② 東通	9万8582人	【青森県】むつ市、横浜町、東通村、野辺地町、六ヶ所村
③ 女川	35万7761人	【宮城県】石巻市、女川町、登米市、東松島市、涌谷町、美田町、南三陸町
④ 福島第一	53万2556人	【福島県】双葉町、大熊町、富岡町、浪江町、いわき市、南相馬市、田村市、楢葉町、広野町、葛尾村、川内村、飯館村
⑤ 福島第二	53万7553人	【福島県】広野町、大熊町、楢葉町、富岡町、いわき市、南相馬市、田村市、浪江町、双葉町、小野町、葛尾村、川内村
⑥ 東海第二	106万6945人	【茨城県】ひたちなか市、常陸太田市、那珂市、日立市、東海村、常陸大宮市、水戸市、高萩市、笠間市、鉾田市、城里町、茨城町、大子町
⑦ 柏崎刈羽	80万9027人	【新潟県】柏崎町、刈羽村、小千谷市、上越市、長岡市、十日町市、見附市、燕市、出雲崎町
⑧ 浜岡	93万5491人	【静岡県】掛川市、菊川市、御前崎市、牧之原市、袋井市、島田市、磐田市、焼津市、藤枝市、吉田町、森町
⑨ 志賀	26万2007人	【石川県】七尾市、志賀町、羽咋市、輪島市、かほく市、中能登町、穴水町、宝達志水町【富山県】氷見市
⑩ 敦賀	78万3906人	【福井県】敦賀市、南越前町、美浜町、越前市、小浜市、福井市、鯖江市、越前町、若狭町、池田町【滋賀県】長浜市、高島市【岐阜県】揖斐川町
⑪ 美浜	44万6565人	【福井県】敦賀市、美浜町、越前市、小浜市、越前町、若狭町、南越前町【滋賀県】長浜市、高島市【岐阜県】揖斐川町
⑫ 大飯	47万4549人	【福井県】小浜市、おおい町、高浜町、若狭町、美浜町【京都府】京都市(左京区のみ)、南丹市、綾部市、舞鶴市、京丹波町【滋賀県】高島市
⑬ 高浜	39万7106人	【福井県】おおい町、高浜町、小浜市、若狭町【京都府】綾部市、舞鶴市、南丹市、宮津市、福知山市、京丹波町、伊根町【滋賀県】高島市
⑭ 島根	64万6045人	【島根県】松江市、雲南市、出雲市、安来市【鳥取県】境港市、米子市
⑮ 伊方	26万4122人	【愛媛県】八幡浜市、伊方町、西予市、大洲市、宇和島市、伊予市、内子町【山口県】上関町
⑯ 玄海	63万9404人	【佐賀県】唐津市、玄海町、伊万里市【福岡県】糸島市【長崎県】松浦市、佐世保市、平戸市、志岐市
⑰ 川内	97万6308人	【鹿児島県】いちき串木野市、薩摩川内市、阿久根市、出水市、鹿儿岛市、日置市、姶良市、さつま町、長島町

原子力安全・保安院のデータから、人口は10年間の調査から

# 原発防災 エリア拡大案

## 対象人口 4倍増

原簿の防災対策の重点区域を拡大する案が20日、内閣府の原子力安全委員会の作業部会で示された。対象の拡大に伴い、市町村数は従来に比べて3倍、人口は4倍に一気に増える。

▼35面(西日本では拡大に伴って設定される区域は、①予防的防護措置準備区域II PAZ(原簿から半径6+圏) ②緊急時防護措置準備区域II UPZ(半径30+圏) ③屋内退避、ヨウ素服用対策準備区域II PPN(半径50+圏)の3種類+圏。

拡大案のUPZに沿うと、水台市、福井市、京都市、鹿児島市の各府県庁所在地も含めた185市町村が対象。人口も約205万人から約793万人に増える。

